

# たんぽぽだより



2020年 12月号

今年も後 1 カ月となりました。制限の多かった今年ですが、保護者の皆様にはご協力いただき感謝しています。たくさん触れ合ってもっとのびのび生き生き過ごせる日が早く来て欲しいと強く望みます。

先日清水地区公民館で行われた「いただきますーここは発酵の楽園」の映画と、出演されている吉田俊道先生のお話を聞いてきました。

有機栽培では農薬を使わないと虫が来る野菜があります。その野菜が弱っていると、虫や微生物(菌やウイルス)が、分解して土に返す作用です。しかし、虫に食われている野菜の隣で、虫が来ない元気な野菜があります。

今起こっているコロナウイルスにも同じことが言えると考え、強い身体を作る事で周りが弱っていても、自分自身は元気である事が出来ます。さらに元気な人がたくさんになれば、弱っている人に、ウイルスはたどり着けないで、収束すると私は思います。

ウイルス・菌・虫たちは、分解する者たちです。もしこれらが居なくなれば地球上にはものであふれ、私たちが生きる場所がなくなってしまう。

虫や微生物は、必要なものです。人間が要らないものとして排除しようとする事で、それに負けないように菌やウイルスも強くなっていくのだと思います。だから虫や微生物を排除する事ではなく、共に生きていく事です。

土に触れ、微生物たちと共に過ごし、体を動かし、体温調節でき、要らなくなつたものを自分で出せる力をつける事で体は強くなっていきます。

12月6日(日)に行うたんぽぽマルシェでは、5月の親子の集いで出来なかった食育のお話を、樋口先生に少しですが、お話していただきます。からだを作っているのは“食”です。ぜひ病気になる身体づくりの方法を聞いてください。

## 今月の目標：病気になる身体作り

つぼみ組【0歳児】：安定した生活リズムの中で心身ともに健康に過ごす。見る・触れる、探索するなど、身の回りのことに興味をもつ。

もも組【1歳児】：自発的な行動を尊重し、援助をしつつ見守る。散歩を楽しみ、公園に着くと身体を動かして遊ぶ。

ゆり組【2歳児】：冬の訪れを感じながら、寒さに負けず体を動かし元気に遊ぶ。手助けをしてもらいながら、身の回りのことを自分でしようとする。保育者や友だちとごっこ遊びや表現遊びをしてやり取りのおもしろさを味わう。

## 12月の保育内容

### 養護

つぼみ組：一人一人の体調に留意しながら元気に冬を過ごせるようにする。一人一人が**自分の気持ちを十分に表現出来るように、丁寧に受け止め情緒の安定を図る。**

もも組：身体を十分に動かし、様々な動きをしようとする。感染予防に努め健康に過ごす。保育者の促しによって**トイレでの排泄に慣れる。**生活や遊びの中で保育者や友だちとの**言葉のやり取りを楽しむ。**絵本や紙芝居などに触れ、親しみを持って楽しむ。

ゆり組：厚着せず、薄着の習慣を身につけ、元気に生活できるようにする。保育者と一緒に手洗い、鼻かみをし、**自分でできた満足感や気持ち良さを感じられるようにする。**自分でやりたい気持ちを受け止め、出来たことを十分に認めながら自信につなげていく。保育者が仲立ちとなって自分の思いを友だちに伝えたり、友だちの思いを知らせていく。

### 教育

つぼみ組：**自分で食べたい意欲を大切に**し、温かい雰囲気の中で食事をする。一人一人の体調に留意しながら、健康に過ごせるようにする。生活や遊びの中で自分が安心できる相手に対して気持ちを表現しようとする。指さしや喃語や一語文などで気持ちを表現しながらやり取りを楽しむ。伸び伸びと活動できる環境の中で興味を広げ、探索活動を行う。積み木や絵本、戸外活動で見つけた草花など興味や好奇心を持って関わる。

もも組：身近な食材を知り関心を持って**楽しく食べる。**食器の中の物をきれいに食べようとする。保育者に手伝ってもらいズボンを履こうとする。保育者と一緒に友だちと遊ぶことを楽しむ。日常生活に必要な言葉が分かるようになり、様々な表現を楽しむ。散歩に出掛け、長い距離を安定して歩き、**地域の自然に触れたり電車やバスなどの乗り物を見て興味を持つ。**登る、跳ぶ、走るなど全身を使って遊ぶ。リズムにのって模倣しながら体操を楽しむ。

ゆり組：友だちとのやり取りや、**食べ物への興味を大切にしながら、楽しい雰囲気の中で食事ができるようにする。**食べ終わった後は自分で食器を片付けようとする。自分でトイレに行き、パンツやズボンを下げて排泄しようとし、排泄後の手洗いを進んでする。外気にふれながら思いきり体を動かして遊ぶ。異年齢児との関わり方を知り、散歩や遊びを一緒に楽しむ。**色々な物への気づき、驚きを保育者と一緒に共感し、言葉にして楽しむ。**保育者と一緒に掃除をしながら、部屋がきれいになる喜びを味わったり、物を大切にすることが大切を持つ。保育者や友だちと一緒にお店屋さんごっこで遊びのイメージを膨らませたり、季節の行事に参加し楽しむ。自分で切ったり貼ったりして、作る喜びや楽しさを味わう。リズムに合わせて歌ったり踊ったりして楽しむ。

お願い：衣服の着せすぎと、体の動きを制限し、けがの原因になる厚手の服と、フード付きの服はなるべく避けてお願いします。

11月の苦情・ご提案について  
特にありませんでした。

保育サロン  
たんぽぽ